

令和5年度冬季特別展

主催 京都府立京都学・歴彩館

東寺百合文書で古文書解読! 鎌倉・室町・戦国時代 ～中世文書、はじめの一步

会期

令和6年1月13日(土)

～令和6年3月10日(日)

休室日: 2月11日(日・祝)～2月16日(金)、2月23日(金・祝)

入場料

無料

開室時間

平日: 9時～18時、土日: 9時～17時

会場

京都府立京都学・歴彩館 1階展示室

※関連講演会を開催します。詳しくは裏面をご覧ください。

話した言葉はその場で消えてしまいがちですが、言葉を文字にすると書かれたものがなくなるという限り、後の世に遺ります。ユネスコ「世界の記憶」に登録されている国宝・東寺百合文書は主に中世を生き延びた人たちが、東寺という大寺院を運営するなかで作成した古文書です。

その多くは、仕事の上で作られた事務的な書類ですが、これらを手細に観察すると、当時の人々がどのような手続きや表現を使って文書を作ったかを認めることもできます。

今回の展示では、こうした東寺百合文書をとらえて、中世の古文書を読む手がかりをわかりやすく解説します!

問い合わせ先

京都府立京都学・歴彩館 *Kyoto Institute, Library and Archives*
〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地29 TEL 075-723-4831

講演会

日時 令和6年2月3日(土) 午後1時30分～午後4時30分 (13時00分開場)

場所 京都府立京都学・歴彩館 大ホール

入場無料

定員480名 | 事前申込不要・当日受付・先着順



①東寺百合文書にみる鎌倉時代の古文書

ながむら よしとも

長村 祥知 富山大学学術研究部人文科学系講師

1982年京都府生まれ。

専門は日本中世史。同志社大学文学部卒業。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。博士(人間・環境学)。



②お坊さんは会議中!—東寺百合文書の議事録を読む—

きのした りょうま

木下 竜馬 東京大学史料編纂所助教(古文書・古記録部門)

1987年東京都生まれ。

専門は中世法制史。東京大学文学部卒業。東京大学大学院人文社会系研究科修士課程修了。修士(文学)。



③東寺百合文書からみる秀吉とその政権

かわうち まさよし

河内 将芳 奈良大学文学部史学科教授

1963年大阪府生まれ。

専門は日本中世史。京都府立大学文学部卒業。京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程修了。博士(人間・環境学)。

●アクセス



●JR・近鉄京都駅、阪急烏丸駅から

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車(①番出口) 南へ徒歩約4分

●京阪出町柳駅から

京都市バス1系統「府立大学前」(北大路通)下車 北へ徒歩約6分

●JR二条駅から

京都市バス206系統「府立大学前」(北大路通)下車 北へ徒歩約6分

●敷地内駐車場(24時間) ※台数に限りがございます。(約30台)

基本料金《8:00～22:00》300円/60分 《22:00～8:00》100円/60分

最大料金《平日》800円/日 《休日》1,100円/日

※ご来場には、なるべく公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先

京都府立京都学・歴彩館 *Kyoto Institute, Library and Archives*

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地29 TEL 075-723-4831